



平成 18 年 12 月 20 日

各 位

上場会社名	日 清 紡
コード番号	3 1 0 5
問合せ先	取締役常務執行役員 経理本部長 鵜 澤 静 TEL (03) 5695-8846

子会社の業績予想の修正に関するお知らせ

当社子会社である CHOYA 株式会社（ジャスダック 上場）が、平成 19 年 1 月期通期（連結・単独）の業績予想の修正を行ないましたので、お知らせいたします。
これに伴う当社業績への影響につきましては軽微であるため、業績予想の修正は行いません。

以 上

添付資料 CHOYA 株式会社

「平成 19 年 1 月期通期（連結・単独）業績予想の修正に関するお知らせ」

平成 18 年 12 月 20 日

各 位

会社名 C H O Y A 株式会社
 代表者氏名 代表取締役社長 田中 秀幸
 (J A S D A Q ・ コード 3592)
 問合せ先 取締役管理本部長 日岐 晋三
 Tel(03)3662-2281

平成 19 年 1 月期通期(連結・単独)業績予想の修正に関するお知らせ

平成 19 年 1 月期通期(平成 18 年 2 月 1 日～平成 19 年 1 月 31 日)の業績予想について、平成 18 年 9 月 22 日付当社「中間決算短信(連結)」及び同日付当社「個別中間財務諸表の概要」にて発表いたしました業績予想を下記の通り修正いたします。

1. 平成 19 年 1 月期通期 連結業績予想の修正(平成 18 年 2 月 1 日～平成 19 年 1 月 31 日)

(連 結)

(単位：百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前回予想(A)	1 2 , 0 0 0	1 3 0	3 0 0
今回修正(B)	1 1 , 1 4 0	4 2 0	2 4 0
増減額(B - A)	8 6 0	5 5 0	5 4 0
増 減 率	7 . 2 %	-	-
前通期実績(平成 18 年 1 月期通期)	1 1 , 8 4 9	8 5	5 3

[修正理由]

売上高につきましては、第 3 四半期以降、天候不順による影響及び個人消費の伸び悩み、また、流通在庫の減少及びマーケットの縮小等により 1 1 1 億 4 千万円(前回予想比 8 億 6 千万円の減少)と予想を大幅に下回る見込みであります。

経常損失につきましては、原価改善、販売費及び一般管理費はほぼ予定通り推移するものの売上高の減少及び値引高の増加による売上総利益の減少等により 4 億 2 千万円(前回予想は 1 億 3 千万円の経常利益)となる見込みであります。

当期純損失につきましては、上記の理由により 2 億 4 千万円(前回予想は 3 億円の当期純利益)となる見込みであります。

現在、当社グループを取り巻く環境は、非常に厳しい状況にあるとの認識のもと、今後の対応策として以下の諸施策を行ってまいります。

- (1) 営業体制の強化
営業本部長を更迭し、社長が営業本部を直轄し、営業体制を抜本的に刷新する。
- (2) 親会社日清紡績株式会社との連携・支援の強化
新たに親会社日清紡績株式会社より部長級1名(平成19年4月株主総会承認後取締役就任予定)グループ長級2名の人材を受け入れ、営業力の強化及び意識改革を行う。
- (3) 組織の見直し
企画強化、販売チャネル別取り組みの強化、店頭強化をコンセプトとした組織改革を行う。
業務管理室を新設し、生産・販売・在庫の一元化管理の強化を行う。
- (4) 子会社・グループ事業の見直し
子会社 CHOYA タケナカのオーダー事業の営業を CHOYA 本体に移管し、百貨店取引の効率化を行う。
- (5) 不採算取引・ファッションアドバイザー経費の徹底した見直し

以上の諸施策を実施し、来期以降、黒字達成が出来る体質を目指してまいります。

2. 平成19年1月期通期 単独業績予想の修正(平成18年2月1日~平成19年1月31日)

(単 独)

(単位:百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前回予想(A)	8,780	120	260
今回修正(B)	7,900	420	280
増減額(B-A)	880	540	540
増 減 率	10.0%	-	-
前通期実績(平成18年1月期通期)	8,721	47	80

[修正理由]

単独の修正理由につきましては、連結業績予想の修正理由と同様であります。

今回の業績修正値につきましては、現在入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の決算とは異なる可能性があります。

以 上